

科目名	成人急性期看護学演習Ⅱ Acute Care Adult Nursing SeminarⅡ		担当教員 (研究室番号)	長谷川 智之 (302)		教員への連絡方法 (メールアドレス)							
履修年次	1年次後期	科目区分	専門科目		選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)		授業形態	演習	科目等履修生	否
												遠隔授業	一部
科目目的	クリティカルな状況にある人の生命維持に重要な一次・二次救命処置の理論的背景を理解するとともに、一次・二次救命処置の実践と指導方法を習得する。また、クリティカル看護における看護師の役割やその概略を理解し、さらにクリティカルな状況にある人に用いられるME機器管理の基礎知識や自然災害・集団感染に関連した感染制御方法の基礎知識も習得する。												
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追究していける研究能力を身につけている。											
	関連するDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。											
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 一次、二次救命処置についての理論的背景を理解することができる。 クリティカルケアにおける看護師役割やクリティカルケアを必要とする人のケア・処置などを理解することができる。 クリティカルケアの場で使用されるME機器類の基本的な管理方法を理解することができる。 自然災害、集団生活(入院生活)に関連した感染制御方法を理解することができる。 												
成績評価方法(基準)	プレゼンテーション(60%)、レポート(40%)												
教科書	特に指定しない。												
参考書等	AHA心肺蘇生と救急心血管治療のためのガイドライン2020, シナジー, 2021.												
受講者へのメッセージ													
備考	課題については、説明資料として作成し提出すること。これをレポートとして評価する。 後期前半に開講の予定。												
回	学習項目			学習内容					主担当教員	授業方法			
1回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス①			最新版AHAガイドラインの「心肺蘇生の概要」を精読し、心肺蘇生における「エビデンス」を把握する。					長谷川	ライブ配信			
2回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス②			最新版AHAガイドラインの「心肺蘇生の概要」から心肺蘇生における「エビデンス」から、その妥当性を検討する。					長谷川	ライブ配信			
3回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス③			ガイドラインに示される成人の一次救命処置およびAED等の電気的治療の方法を詳読し、その具体的方法を検討する。					長谷川	ライブ配信			
4回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス④			ガイドラインに示される成人の一次救命処置およびAED等の電気的治療の方法を詳読し、その具体的方法を検討する。					長谷川	ライブ配信			
5回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス⑤			蘇生不要指示(DNAR)の概要を理解し、現状の課題を検討する。					長谷川	ライブ配信			
6回	一次・二次救命処置の内容及びエビデンス⑥			蘇生不要指示(DNAR)の事例に基づき、DNARの適切なプロセスを検討する。					長谷川	ライブ配信			
7回	ファーストエイドについて①			病気に対するファーストエイドについて最新の文献を精読し、具体的方法を検討する。					長谷川	ライブ配信			
8回	ファーストエイドについて②			けがに対するファーストエイドについて最新の文献を精読し、具体的方法を検討する。 (次回課題: 感染症リスクアセスメントツールについて)					長谷川	ライブ配信			
9回	クリティカルケアの特徴①			クリティカルケアにおける看護師の役割					長谷川	ライブ配信			
10回	クリティカルケアの特徴①			クリティカルケア看護の概略					長谷川	ライブ配信			
11回	クリティカルケアの場で使用されるME機器①			集中治療室等で使用されるME機器の種類と管理方法の基礎を学ぶ。(人工呼吸器、心電図モニタ、ネブライザー、パルスオキシメーター、輸液ポンプ等)					長谷川	ライブ配信			
12回	クリティカルケアの場で使用されるME機器②			看護師が取り扱うME機器に関する問題点について検討する。					長谷川	ライブ配信			
13回	自然災害時の感染制御について①			国立感染症研究所の感染症リスクアセスメントツールを用いた報告を参考に、災害特異的な感染症と避難所などの集団生活に起因する感染症の制御方法について検討する。 (次回課題: 感染症まん延時の避難所運営について)					長谷川	ライブ配信			
14回	自然災害時の感染制御について②			新型コロナウイルス感染症やインフルエンザまん延時の避難のあり方や避難所運営について検討する。					長谷川	ライブ配信			
15回	隔離法を受ける感染患者の看護について			感染伝播予防のために突如隔離を受けた患者の心理に関する文献を精読し、隔離患者の看護方法について検討する。 (次回演習Ⅲ1回目課題: 術後無気肺予防の看護について)					長谷川	ライブ配信			